資料２

下水道管路の公民連携事業検討部会の審議状況について

老朽化施設の増加など、様々な社会的要因によって下水道事業が抱える課題に対し、将来を見据えた対応を図るため、「下水道管路の公民連携事業検討部会」を設置し、管路施設における新たな公民連携の導入を検討しています。

第１回では、新たな公民連携の事業スキームについて審議し、今後、要求水準書等の公募資料・プレゼンテーション審査など、受託候補者の選定に向けた審議・評価を行う予定です。

１　部会名

下水道管路の公民連携事業検討部会

２　委員構成　委員は五十音順（敬称略）

部会長：加藤　裕之　（中央大学　研究開発機構・機構教授）
委　員：伊藤　麻里　（アンダーソン・毛利・友常法律事務所弁護士）
委　員：鴨志田　晃　（東京国際大学　国際戦略先端技術研究所教授）
委　員：川口　恵都子（公認会計士）
委　員：佐藤　克己　（日本大学　生産工学部土木工学科教授）

３　検討部会の審議状況

これまでに１回の審議を行いました。

審議状況	時期	部会	内容
実施済	2026.04.24	－	横浜市下水道事業経営研究会（第10期）にて部会の設置を承認
実施済	2026.07.08	第１回検討部会	(1) 部会長の選出 (2) 下水道管路の公民連携事業検討部会の設置について (3) 新たな公民連携の事業スキームについて
	2026.10頃	第２回検討部会	マーケットサウンディング結果報告、スキーム修正案の審議
	2027.01頃	第３回検討部会	実施方針（案）、要求水準書（案）の審議
	2027.03頃	第４回検討部会	入札関連図書（募集要項、評価基準等）の審議
	2027.05頃	第５回検討部会	入札関連図書（募集要項、評価基準等）の確定
	2027.11頃	第６回検討部会	プレゼンテーション審査・優先交渉権者の選定
	2028.01頃	第７回検討部会	審査講評（案）及びモニタリング運用ルールの確認